

○復興ありがとうホストタウンへの支援の拡充

- 東京大会まで1年余りとなる中、復興ありがとうホストタウンの充実と登録の増加を図るため、より一層支援を拡充。自治体によって復興の進捗等が異なるため、状況に応じたきめ細かな支援を実施。
- 関係省庁、民間団体等の支援の活用も後押し。
- 復興ありがとうホストタウンが連携した情報発信等を行うため「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」を設置。

●オリパラ事務局による支援

これまでも、個々の復興ありがとうホストタウンには以下の支援を実施。

- ✓ 選手や支援してくださった方々等との交流
- ✓ 相手国・地域との相互理解の促進
- ✓ ホストタウンを担う地元中高生等の活動 等

今後は、パラリンピアン・地元パラアスリートと市民との交流等きめ細かな支援を充実



● 関係省庁による支援策の活用

観光庁(東北観光復興対策交付金)、復興庁(復興関連情報の発信)、スポーツ庁(オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業)、外務省(在外公館や様々な外交機会を活用したホストタウン支援)等による支援を活用しやすいよう後押し



● 民間団体等と連携した支援

経済界協議会、地元企業等との連携の仲介、組織委員会のイベント等の活用等

さらに、国内外への情報発信の強化等のため、「復興ありがとうホストタウン」が連携して「復興ありがとうホストタウン連絡協議会」を設置。

